

Ekei Women's Association Ekei 女性協会



会長
オオブ・レイチェル・ベエセラック
事務局長・会計係
グレース・ヤノ

主な活動内容

- 市場での地産品やお弁当の物販
- 市場での売上の10%を個人や団体、施設などへ寄付や奉仕活動
 - ・大学生への奨学金
 - ・クリスマスキャンディーパレード
 - ・パラオの国体であるペラウゲーム
 - ・病院・刑務所
 - ・虐待被害女性
 - ・火災による被害者

設立背景

1970年代、パラオの伝統的な習慣に則り、政府官僚、裁判官、医者、政治家等社会的地位のある夫人により発足。団体の名Ekeiとはパラオ語で『女性の友』を表し、ここでの挨拶は『Alii! EKei!』日本語に訳すと『やあ! 友よ!』を意味する。現在は社会的な地位に関わらず、パラオ人の女性なら誰もが参加できる。

活動目的

パラオ人女性間の親睦を深め、ボランティア、伝統的な文化の継承、社会的弱者への支援、学生への奨学金援助などを行い社会に貢献することを目的としている。



メンバーからの声 アグネス・レベテュー代表

私達は、パラオ人女性社会の交流を基盤に、支援を必要としている個人やその他の団体、施設への支援を提供しています。家庭菜園や農園で栽培しているタロイモやバナナ、ココナツ等の収穫物や手作りのお弁当などを市場で販売し、彼らへ提供する支援資金を得ています。ところが、新型コロナウィルスの世界的な大流行により、市場の開催が週二日から一日に減少しました。安定的に、野菜や果物、お弁当等を販売することが私達の早急な課題です。

私は2011年に市場で同級生に会ったことがきっかけで入会しました。パラオ人の女性であれば誰でも会員になれます。入会金は5ドル、毎月の会費は3ドルです。会員になると毎週開催される市場で品物の販売ができます。また、クリスマスに毎年行われる伝統的なキャンディ・パレードへの参加といった地域活動への奉仕、メンバーの葬儀や記念日などの支援も私たちの重要な活動の一環です。

毎月、最終日曜日の会合において活動報告や会計業務を行っています。その際、次年度支援する奨学生を成績や選択科目に応じて選定しています。ここでは、将来パラオのコミュニティに貢献できる希望ある学生を選ぶことを心がけています。

そんな毎月の会合を会員みんなが楽しみにしています。月例報告という目的以外にも、パラオ人女性コミュニティの重要な社交場ともなっております。たまに時間が足りず、日が暮れるまで話し合いが続くこともあります。家でテレビを見て過ごす代わりに、女性同士集い、パラオのコミュニティについて議論する有意義な時間を過ごしています。みんなが楽しく過ごしながらお互いサポートしたい、また社会に貢献できる組織であることが、現在の私達の活力となっています。しかし、最年少会員は60代と組織の高齢化が進んでいます。そのため、私達はより若い世代の女性をメンバーに加え、この活動を継続していくかなくてはなりません。

Contact Information

aggiepalau@gmail.com